

土木用高弾性目地材

サユボンド

AS-910 (耐酸タイプ)

サユボンドAS-910は、特殊変性シリコンの「高伸縮性」とエポキシ樹脂の「高接着性」を兼ね備えた、耐酸性を有する土木用高弾性目地材です。低温作業性やヘラ仕上げ性に優れ、様々な用途の目地材として幅広くご使用できます。

- 用途
 - 耐酸性が必要な部分の接着
 - コンクリート同士の接着
 - コンクリートのクラック補修
- 特徴
 - 耐酸性に優れています。
 - ※日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル(平成19年7月) 同マニュアル防食被覆層の端部処理に用いるシーリング材の品質規格を満足しています。
 - 耐久性、伸縮性、追従性、接着性が優れています。
 - 作業性が優れています。
 - 硬化性が優れています。

■性状

項目	AS-910(耐酸タイプ)		備考
	A剤	B剤	
主成分	エポキシ樹脂	特殊変性シリコン樹脂	—
外観	白色パテ状	灰色パテ状	目視
比重	1.3	1.3	—
配合比	100	100	重量比
可使時間	30分		ヘラ直し可能時間
指触硬化時間	130分		ドライニングレコーダー
硬度	38		A型硬度計

※測定温度23℃

■物性

項目	試験結果	規格
		日本下水道事業団 下水道コンクリート構造物の腐食抑制 技術及び防食技術マニュアル(平成19 年7月) 端部処理に用いるシーリング材の品質 規格
コンクリートとの接着性 最大引張応力 最大荷重時の伸び	1.10N/mm ² 103%	0.40 N/mm ² 以上 100%以上
耐酸性	ふくれ・われ・軟化・溶出 を認めない。	10%の硫酸水溶液に60日間浸漬して も、ふくれ・われ・軟化・溶出がないこ と。
硫黄侵入深さ	43 μ m	10%の硫酸水溶液に120日間浸漬した 時の侵入深さが100 μ m以下であるこ と。
耐アルカリ性	ふくれ・われ・軟化・溶出 を認めない。	水酸化カルシウム飽和水溶液に60日 間浸漬しても、ふくれ・われ・軟化・溶出 がないこと。

- 使用方法
- 下地処理: コンクリート、モルタル、タイル等の施工面のレイタンス、ゴミ油分は除去して下さい。
 - 配合: 主剤と硬化剤を1:1の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
 - 可使用時間: 配合量は、可使用時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使用時間は短くなります。
 - 養生: 養生温度は原則として5℃以上で使用して下さい。養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。

- 注意事項
- 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。
 - 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
 - 体質によってはカブれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹼水で洗い流して下さい。
 - 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
 - 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。
その他取扱いについては安全性データシート（SDS）をご参照下さい。

平成21年5月 現在